

豊島区みどりの基本計画策定委員会

第 3 回策定委員会でのご意見を踏まえた主な検討事項

■街路樹の計画

- 街路樹の樹種選定の際に参考となるサンプルがあると良い
⇒ 街路樹は Co2 の軽減、生物生息空間づくりなどにも寄与するものであり、設置環境による候補樹種、樹木特性による植生基盤づくり、施工管理の実績による事例などを示すことを検討する

■市民緑地認定制度

- 市民緑地認定制度の具体的な説明
⇒ 今後の導入に向けて事例、軽減措置などについて、コラムで説明することを検討する

■SDGs

- 樹木やみどりのカーテンなどの効果として、SDGs 目標 7「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」をあげてはどうか
⇒ エネルギー軽減の数値化など、エビデンスの提示が難しいことから、SDGs のターゲットが該当するか確認し、また他の区計画との関連付けとの整合性をみて判断する

■壁面緑化・みどりのカーテン

- 区の環境事業（苗木配布）との連携を行うと良い
⇒ 候補樹種、壁面緑化の種類選択、設置方法について、事例のイラスト化、説明を追加する

■ビオトープ

- 学校ビオトープの限定解放（ビオトープ 1 日散歩など）があると良い
⇒ 「としまいきものさがし」との連携、ビオトープの維持管理で得られた知識の紹介などを検討する

■区民を巻き込む工夫

- 全ての区民がみどりに関心を持つ、区民を巻き込む工夫が必要（分かりやすい情報の周知など）
⇒ みどりの基本計画で推進していることが区民に伝わる、アイコンや QR コードの立て看板を設置して PR することなどを検討する

■サインによる情報発信

- 共通デザインのサイン設置により、地域全体の統一感を図り、本計画のコンセプトについて伝えていくとよい
⇒ 区主催のコンペ開催によるサインのデザイン、区内伐採木の再利用によるサイン制作、住む人が地域内外へ移動したくなる地域情報の発信などについての提案を検討する

■緑地としての霊園

- 区の大きなみどりとして特徴となっている霊園について、緑地としての価値を、利用者以外にも示せるとよい
⇒ 歴史的背景やみどりの価値を伝える情報発信のためのサイン設置などを検討する

■その他

- 校庭の芝生化は、養生期間が取りづらく、管理の負担も大きいため難しい
- 多様性、インクルーシブの表現として、外国人の写っている写真を入れると良い